

徳島市都市計画マスタープランの
進捗状況調査結果

令和3年9月

徳島市

目次

I 進捗状況調査の概要

1 徳島市都市計画マスタープランについて	1
2 都市づくりの基本方針の構成	1
3 進捗状況調査の方法	1

II 調査結果の概要

1 土地利用の方針	2
2 都市交通体系の方針	3
3 水と緑の都市環境の方針	4
4 都市景観形成の方針	5
5 都市防災の方針	6
6 住環境整備の方針	7
7 協働によるまちづくりの方針	8

I 進捗状況調査の概要

1 徳島市都市計画マスタープランについて

本市では、平成11年3月に「徳島市都市計画マスタープラン」を策定し、その後、平成24年3月に、平成32年（令和2年）を目標年次とする現行の「徳島市都市計画マスタープラン」（以下「現行マスタープラン」という。）を策定した。

2 都市づくりの基本方針の構成

現行マスタープランにおける都市づくりの基本方針は、次の7方針で構成されている。

<都市づくりの基本方針>

- (1) 土地利用の方針
- (2) 都市交通体系の方針
- (3) 水と緑の都市環境の方針
- (4) 都市景観形成の方針
- (5) 都市防災の方針
- (6) 住環境整備の方針
- (7) 協働によるまちづくりの方針

3 進捗状況調査の方法

現行マスタープランに関連付けられる取組（平成24年度～令和2年度末）を対象に、担当課に自己評価（定性評価）を依頼し、成果・課題及び今後の取組の方向性を整理した。

- (1) 調査期間 令和3年7月7日から7月21日まで
- (2) 調査依頼先 12部局29課等

II 調査結果の概要

1 土地利用の方針

(1) 実施状況

「完了」は3件であり、このうち、「用途地域の変更」、「市街化調整区域における地区計画運用基準の作成」は、現行マスタープランに基づき実施した取組である。

「継続中」は12件と最も多く、「多機能で魅力ある中心市街地の形成」を目指したハード・ソフトの取組がある。

「中止・廃止」は3件で、「新町西地区のまちづくり関連」である。

「その他」の1件は、令和3年度完了予定の取組で、現在進めている「中心市街地活性化基本計画の策定」である。

■実施状況

区分	件数	割合
完了	3	15.8%
継続中	12	63.1%
中止・廃止	3	15.8%
その他	1	5.3%
合計	19	100.0%

(2) 評価

「順調」と「概ね順調」を合わせた件数は9件で、「ひょうたん島川の駅ネットワーク推進事業」、「縣市協調による新ホール整備」、「企業誘致・雇用拡大等推進事業」、「農業基盤整備事業」、「市有林管理」などがある。

「やや遅れ」は5件で「鉄道高架事業関連まちづくり」などの徳島駅周辺の状況変化（大規模小売店舗の撤退等）によるものや、「中心商店街でのソフト事業」などの新型コロナウイルス感染症の影響を受けているものである。

「その他」の5件は、既に完了又は完了見込み、中止・廃止となった取組等である。

■評価

区分	件数	割合
順調、事業目的達成	4	21.1%
概ね順調、概ね事業目的達成	5	26.3%
やや遅れ、対策・見直し必要	5	26.3%
遅れており、対策・見直し必要	0	0.0%
その他	5	26.3%
合計	19	100.0%

(3) 今後の方向性

現時点で「継続中」の取組は、今後も「継続」する方向である。商業系（中心市街地の活性化）、産業系（企業誘致）、農業・自然系（農業基盤整備、林地管理）は、継続的な取組が求められる。

「その他」の8件は、既に完了又は完了見込み、中止・廃止となった取組等である。

■今後の方向性

区分	件数	割合
拡充	0	0.0%
継続	11	57.9%
終了	0	0.0%
縮小	0	0.0%
中止	0	0.0%
その他	8	42.1%
合計	19	100.0%

2 都市交通体系の方針

(1) 実施状況

「完了」は4件であり、「四国横断自動車道の整備促進（徳島IC～鳴門JCT間）」、「小型ノンステップバスの導入」、「自転車・歩行者道の整備（中前川町）」、「電動スクーター等レンタル」となっている。

■実施状況

区分	件数	割合
完了	4	17.4%
継続中	18	78.3%
中止・廃止	0	0.0%
その他	1	4.3%
合計	23	100.0%

「継続中」は18件と最も多く、「四国横断自動車道の整備促進（阿南IC～徳島JCT間）」、「都市計画街路事業」、「徳島外環状道路整備事業」など実現までに中長期を要する取組のほか、「狭あい道路整備事業」や道路・橋梁の維持管理、公共交通の活性化、レンタサイクルの運営など経常的に実施する取組もある。

「その他」の1件は、今後着手する取組で「交通ルールの周知・啓発（自転車の利用に必要な知識を総合的にまとめたルールブックの作成）」となっている。

(2) 評価

「順調」と「概ね順調」を合わせた件数は20件で『道路交通ネットワークの形成』、『既存道路空間の維持・向上』、『公共交通網の充実・利用促進』、『自転車利用環境の充実』のほとんどの取組がこれに当たる。

■評価

区分	件数	割合
順調、事業目的達成	1	4.3%
概ね順調、概ね事業目的達成	19	82.7%
やや遅れ、対策・見直し必要	2	8.7%
遅れており、対策・見直し必要	0	0.0%
その他	1	4.3%
合計	23	100.0%

「やや遅れ」は2件で「都市計画街路事業の促進（住吉万代園瀬橋線（昭和工区・南昭和工区）、昭和町大道線の整備）」、「鉄道高架事業」となっている。

「その他」の1件は、令和3年度以降に着手する「交通ルールの周知・啓発（自転車の利用に必要な知識を総合的にまとめたルールブックの作成）」である。

(3) 今後の方向性

現時点で「継続中」の取組は、今後も「継続」する方向である。

「その他」の3件は、完了した取組である。

■今後の方向性

区分	件数	割合
拡充	0	0.0%
継続	20	87.0%
終了	0	0.0%
縮小	0	0.0%
中止	0	0.0%
その他	3	13.0%
合計	23	100.0%

3 水と緑の都市環境の方針

(1) 実施状況

「完了」は1件で、「緑化促進（苗木の配布）」である。

上記以外はすべて「継続中」で35件あり、『自然の骨格の保全』、『大気・土壌・水質などの環境保全』、『総合的な都市緑化』、『水辺の環境保全』、『公園・緑地等の利用促進』に関連付けられる経常的に実施する取組である。

■実施状況

区分	件数	割合
完了	1	2.8%
継続中	35	97.2%
中止・廃止	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	36	100.0%

(2) 評価

「順調」と「概ね順調」を合わせた件数は32件で「環境基本計画推進事業」、「環境保全啓発事業」、「市有林の管理」、「公共下水道事業」、「花と緑のまちづくり事業」、「清掃活動（パークアドプト事業）」などのほとんどの取組がこれに当たる。

「やや遅れ」は2件で「水質管理・改善施策」は委託先の確保が課題、「下水道管渠改築事業」は予算確保が課題となっている。

「その他」の2件は、完了した取組及び新型コロナウイルスの影響で中止となった取組（とくしま植物園での講座）である。

■評価

区分	件数	割合
順調、事業目的達成	7	19.4%
概ね順調、概ね事業目的達成	25	69.4%
やや遅れ、対策・見直し必要	2	5.6%
遅れており、対策・見直し必要	0	0.0%
その他	2	5.6%
合計	36	100.0%

(3) 今後の方向性

「拡充」の1件は、「下水道管渠改築事業」であり、目標達成に向け、予算拡充要望を行うとともに、令和5年度にストックマネジメント計画の見直しを行う予定である。

現時点で「継続中」の取組は、今後も「継続」する方向である。

「その他」の1件は、完了した取組である。

■今後の方向性

区分	件数	割合
拡充	1	2.8%
継続	34	94.4%
終了	0	0.0%
縮小	0	0.0%
中止	0	0.0%
その他	1	2.8%
合計	36	100.0%

4 都市景観形成の方針

(1) 実施状況

「完了」は3件であり、「徳島市景観計画策定」、「眉山山頂広場整備」、「電線地中化（幸町3丁目等）」、「となっている。

「継続中」は8件であり、徳島市景観まちづくり条例等に基づく指導、助言のほか、景観まちづくりセミナー等の開催である「景観形成推進事業」、「一宮城跡国史跡推進事業」、「徳島城跡保存活用計画策定事業」、「LED景観整備事業」などがある。

「中止・廃止」は1件で、「眉山山頂観光展望施設等整備事業」は、山頂駅舎解体までは完了したが、その後、計画が中止することが決まったため、展望休憩施設の改修は行われなかった。

■実施状況

区分	件数	割合
完了	3	25.0%
継続中	8	66.7%
中止・廃止	1	8.3%
その他	0	0.0%
合計	12	100.0%

(2) 評価

「順調」と「概ね順調」を合わせた件数は11件で、ほとんどの取組がこれに当たる。

「その他」の1件は、「中止・廃止」した取組である。

■評価

区分	件数	割合
順調、事業目的達成	3	25.0%
概ね順調、概ね事業目的達成	8	66.7%
やや遅れ、対策・見直し必要	0	0.0%
遅れており、対策・見直し必要	0	0.0%
その他	1	8.3%
合計	12	100.0%

(3) 今後の方向性

現時点で「継続中」の取組のうち「終了」する2件は「徳島城跡保存活用計画策定事業」、「徳島市文化財保存活用地域計画策定事業」で、これ以外は継続である。

「その他」の4件は、「中止・廃止」や「完了」した取組である。

■今後の方向性

区分	件数	割合
拡充	0	0.0%
継続	6	50.0%
終了	2	16.7%
縮小	0	0.0%
中止	0	0.0%
その他	4	33.3%
合計	12	100.0%

5 都市防災の方針

(1) 実施状況

「完了」は4件であり、「橋梁の耐震化事業（富田橋ほか）」、「避難場所整備（3事業）」、「避難路等の整備」、「土砂災害ハザードマップの作成」となっている。

「継続中」は24件であり、『浸水対策』、『地震・津波対策』、『コミュニティを重視した減災対策』など、多くの事業で継続中である。

「その他」は1件で、令和3年度以降の取組である「流域治水対策事業」であり、吉野川水系で事前防災対策として、雨水貯留施設を整備する取組である。

■実施状況

区分	件数	割合
完了	4	13.8%
継続中	24	82.8%
中止・廃止	0	0.0%
その他	1	3.4%
合計	29	100.0%

(2) 評価

「順調」と「概ね順調」を合わせた件数は25件で、ほとんどの取組がこれに当たる。

「やや遅れ」は3件で「都市計画道路整備」、「鉄道高架事業の促進」、「水道施設耐震化事業」となっている。

「その他」の1件は、令和3年度以降に着手する「流域治水対策事業」である。

■評価

区分	件数	割合
順調、事業目的達成	9	34.5%
概ね順調、概ね事業目的達成	16	51.8%
やや遅れ、対策・見直し必要	3	10.3%
遅れており、対策・見直し必要	0	0.0%
その他	1	3.4%
合計	29	100.0%

(3) 今後の方向性

「拡充」の2件は、「津波避難ビルの指定」、「災害時の備蓄」である。

現時点で「継続中」の取組の多くは、今後も「継続」する方向である。

「終了」の2件は、「洪水・高潮ハザードマップの作成（令和3年度に製本印刷し全ての世帯・事業所に配布）」、「耐震改修促進計画見直し事業（令和3年度）」である。

「その他」の4件は、「完了」した取組である。

■今後の方向性

区分	件数	割合
拡充	2	6.9%
継続	21	72.4%
終了	2	6.9%
縮小	0	0.0%
中止	0	0.0%
その他	4	13.8%
合計	29	100.0%

6 住環境整備の方針

(1) 実施状況

「継続中」は9件であり、『[中心市街地における住環境の整備・改善](#)』、『[密集市街地等における住環境の整備・改善](#)』、『[安心・安全な住環境の整備・改善](#)』に関連付けられるすべての事業で継続中である。

■実施状況

区分	件数	割合
完了	0	0.0%
継続中	9	100.0%
中止・廃止	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	9	100.0%

(2) 評価

「順調」と「概ね順調」を合わせた件数は9件で、すべての取組がこれに当たる。

具体的には、「[福祉の街づくり事業](#)」のほか、「[狭あい道路整備事業](#)」、「[既存木造住宅耐震化事業](#)」などの密集市街地の改善、「[危険廃屋解体支援事業（空家に対する解体費の助成）](#)」など、空き家対策関連の取組がある。

■評価

区分	件数	割合
順調、事業目的達成	1	11.1%
概ね順調、概ね事業目的達成	8	88.9%
やや遅れ、対策・見直し必要	0	0.0%
遅れており、対策・見直し必要	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	9	100.0%

(3) 今後の方向性

現時点で「[継続中](#)」の取組は、今後も「[継続](#)」する方向である。

■今後の方向性

区分	件数	割合
拡充	0	0.0%
継続	9	100.0%
終了	0	0.0%
縮小	0	0.0%
中止	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	9	100.0%

7 協働によるまちづくりの方針

(1) 実施状況

「完了」は1件であり、「協働制度策定事業(新たな制度に発展)」となっている。

「継続中」は10件であり、「市民の気運醸成施策」、「地区住民活動補助」、「協働事業の実施」などがある。

「その他」の1件は、「協働の基本指針(改訂版)の策定」であり、策定作業が完了した後、指針の運用が行われている。

■実施状況

区分	件数	割合
完了	1	8.3%
継続中	10	83.4%
中止・廃止	0	0.0%
その他	1	8.3%
合計	12	100.0%

(2) 評価

「順調」と「概ね順調」を合わせた件数は11件で、ほぼすべての取組がこれに当たる。

「その他」の1件は、「集会所建設費補助」である。

■評価

区分	件数	割合
順調、事業目的達成	8	66.7%
概ね順調、概ね事業目的達成	3	25.0%
やや遅れ、対策・見直し必要	0	0.0%
遅れており、対策・見直し必要	0	0.0%
その他	1	8.3%
合計	12	100.0%

(3) 今後の方向性

「拡充」の1件は、「新たな地域自治協働システム」で、当事業の構築に取り組む地区を募集するため、各コミュニティセンター等へのヒアリングを継続的に行う予定である。

現時点で「継続中」の取組の多くは、今後も「継続」する方向である。

「その他」の2件は、「完了」した取組等である。

■今後の方向性

区分	件数	割合
拡充	1	8.3%
継続	9	75.0%
終了	0	0.0%
縮小	0	0.0%
中止	0	0.0%
その他	2	16.7%
合計	12	100.0%

以上